

NEWS

青森市立新城中央小学校4年生が参加！

森と湖に親しむつどい@下湯ダムが開催されました！

国土交通省及び林野庁では、毎年7月21日から31日を「**森と湖**に親しむ旬間」として定めています。国民のみなさまに森林や湖に親しむ機会を提供し、心身のリフレッシュをするとともに、森林やダム、河川の重要性について理解を深めていただくことを目的としています。



シンボルマーク



その一環として、青森県、青森市及び青森森林管理署共催で、7月10日（金）に青森市荒川にある下湯ダムにおいて、「**森と湖**に親しむつどい」が開催され、青森市立新城中央小学校4年生63名が参加しました。

開会式の様子

当日は青森県駒込ダム建設課によるダム教室&ダム探検、青森市堤川浄水課による水道教室が行われました。

青森森林管理署は森林教室と丸太切り体験を開催しました。

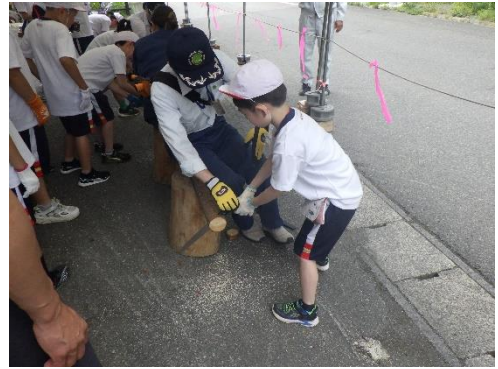
森林教室では、紙芝居を使って森林の働きや林業について説明をしました。特にカードを使って間伐作業を体験してもらうコーナーは大いに盛り上がりました。職員の説明も真剣に聞き、メモもしっかり取り、質問もしてくれました。



森林教室の様子

丸太切り体験では、スギの丸太をノコギリで切る体験をしました。職員の説明に耳を傾け、ノコギリをしっかりと両手で持ち、元気いっぱいに取り組みました。切った丸太は、年輪を数えたり、皮を剥いでツルツルにしたり、においを嗅いだり、五感を存分に使って楽しみました。

これを機会に、森林・林業に興味を持ち、「森林」や「林業」という言葉を聞いたときに今日のことを少しでも思い出してもらえると嬉しいです♪



丸太切りの様子

私も新城中央小学校のみなさんのように、何事にも意欲的に取り組む姿勢を忘れずに今後も仕事に邁進してまいります。

宮田森林事務所 森林官